



進路だより

”高さを仰ぎ 最善を尽くす”

令和5年1月18日発行

第9号

前橋工業高校 進路指導部

1 1、2年生対象の進路希望調査結果について

令和4年12月13日(火)6校時に、第2回進路希望調査を実施しました。集計結果は下記の通りです。進学または就職を検討中の人は、方向性を決められるよう心がけてください。進路を決めるポイントを次に示します。



- (1) やりたいこと(自分ができること)を書き出す。
- (2) 保護者、先生方、友達、部活動の先輩などに相談する。
- (3) 自分自身の強みや弱みなどを含め、自己分析をする。
- (4) オープンキャンパス、インターンシップ、現場見学などで直接見て話を聴く。
- (5) 社会の状況や自分自身の将来を見据えて考えてみる。

| 学 年 | 進学希望者 | 就職希望者 | 検 討 中 |
|------|-------|-------|-------|
| 第1学年 | 34% | 40% | 26% |
| 第2学年 | 48% | 38% | 14% |

2 「3年生講師が後輩へ進路指導」について

令和5年1月17日(火)6校時、2年生対象に3年生講師の40名が後輩へ進路指導を行いました。大学・短大・専門学校・公務員・民間就職予定者からのアドバイスです。今年度の進路に関わる状況等を聴くことができました。受講した2年生は、ワークシートに多くの情報を書き込んでいました。今後の進路に向けて役立ててください。



3 就職採用内定者が会社に年賀状を送付

例年同様に内定をいただいている会社に年賀状を送付しました。現在、多くの事業所の担当者から「本校の生徒さんから丁寧な年賀状をいただきました。ありがとうございます!」と多数の会社から連絡がありました。相手への思いを伝えるために出すものです。感謝を伝えることもできました。4月から社会人となります。残り少ない学校生活を有意義に過ごそう。



コラム

「アントレプレナーシップ」って知っていますか？

アントレプレナーシップという言葉聞いたことがありますか？訳すと「起業家精神や活動」といい、私たちの学校現場でも何らかの形で導入される可能性があります。

具体的に次の3つの要素があります。

- (1) 課題に対して前向きに向き合う姿勢
- (2) 自分のもっているリソースにとらわれない思考
- (3) 失敗を前提に行動し、失敗から学ぶ

本校の「課題研究」に近いような形です。いずれにしても「自ら動き、解決策を探す」ことが大切になります。

これからの進路活動も同様です。進路希望先について、可能な限り情報収集して、自ら積極的に行動し、決断することが重要になります。